

本資料は2015年11月15日付で技術諮問委員会より提出された報告書に対して、NRRC 所長より出した返信レターを参考までに原子力リスク研究センターにて仮訳したものです。正式なレターは英文版の原文のみとなりますのでご注意ください。

原子力リスク研究センター
一般財団法人 電力中央研究所
〒100-8126 東京都千代田区大手町 1-6-1

ジョージ・アポストラキス
NRRC 所長

2015年12月14日

ジョン W. ステットカー氏
技術諮問委員会委員長

件名：2015年11月15日付報告書「2016年度のNRRC研究計画案についてのコメント」

ステットカー委員長

標記報告書において、委員会からは「用意されたプレゼンテーション、NRRC 研究員との補足的な議論、日本における知識の現状、日本の電力会社の現状でのニーズに基づき、提示された研究項目が適切であり、NRRC のミッションを支えるものであるという結論に達した」との見解が示された。

我々の研究計画をレビューして頂く中での議論、および委員会から示された見解に感謝申し上げます。今後も本件について TAC とのやりとりを継続していくことを期待している。

敬具

ジョージ・アポストラキス（本人署名）